

2021年度 泉州支部 事業報告書

1. 2021年度事業活動の概要

会員間の社会福祉士としての支援ネットワークづくりを進めるために、様々な形の事例研究会や研修会等を企画しました。新型コロナウイルスの影響により中止となる研修もありました。

生涯研修制度による大阪社会福祉士会が主催する基礎研修において、泉州支部として、中間課題協力施設の紹介や調整等を行う予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

広報として支部ニュース等を通して支部活動の広報を積極的に行いました。

2. 活動内容

(1) 研修会・勉強会

①事例検討会の開催

2022年 2月27日	テーマ 共依存のある「8050世帯」の母親支援の ジレンマ	まん延防止等重点措置により中止
----------------	-------------------------------------	-----------------

②講演会の開催

今年度は実施せず

③車座研修会の開催

2021年 7月31日	新入会員歓迎！車座研修会 ～今年はリモートで開催します～ 講師：荻野 景一氏（泉州支部） 西井 ちさと氏（泉州支部） 場所：Zoomによるオンライン	9名参加
----------------	--	------

④基礎研修Ⅰ事前課題4の実施

新型コロナウイルス感染予防の為、中止となっています。

⑤成年後見活動に関する研修の実施

ばあとなあと連携を図り対面での成年後見人継続研修の実施を計画しましたが、新型コロナウイルスの流行から今年度の研修は実施を見合わせました。来年度の実施について検討しました。

(2) 会員交流会

①交流行事

2021年 7月31日	Zoomによるオンラインで開催
2021 12月4日	Zoomによるオンラインで開催

②異業種交流会の開催

2021年 12月4日	ケースカンファレンス勉強会 DVD 上映「対人援助のための合同ケースカンファレンスの方法」	12名
----------------	--	-----

(3) 広報活動

支部ニュース 毎月発行（12月・1月号は合併号）

(4) 社会貢献活動

今年度は実施せず。

(5) 専門職活用事業

支部内にて推進委員会を立ち上げ、どのように進めていく検討し、本部と連携し下記の市町村の要望書を提出しました。

2022年 1月13日	和泉市役所へ訪問。本会のPRを行い要望書を提出。 小笠原理事、大北支部長、三宅副支部長
2022年 1月13日	高石市役所へ訪問。本会のPRを行い要望書を提出。 小笠原理事、大北支部長、三宅副支部長
2022年 1月19日	阪南市役所へ訪問。本会のPRを行い要望書を提出。 小笠原理事、大北支部長、三宅副支部長
2022年 1月19日	岸和田市役所へ訪問。本会のPRを行い要望書を提出。 小笠原理事、大北支部長、三宅副支部長

(6) 自然災害等の被害に対しての活動について

今年度は実施せず。

(7) 運営委員会

毎月1回程度の開催 ※場所：サイモンピュア、Groove

2021年

4月13日	12名	Zoom
5月18日	15名	Zoom
6月10日	15名	Zoom
7月16日	13名	Zoom
8月18日	10名	Zoom
9月17日	9名	Zoom
10月15日	14名	Zoom
11月19日	10名	サイモンピュア、Zoom
12月9日	8名	Groove、Zoom
2022年		
1月13日	11名	Groove、Zoom
2月15日	13名	Groove、Zoom

3. 評価とまとめ

支部会員にとって、会の活動に参加することのメリットや魅力、会員同士のつながりを感じてもらえるよう、運営委員会をはじめ、各種研修会、新人歓迎会や懇親会を企画しました。新型コロナウイルスの影響による集合研修での感染リスクがある為、Zoomでのオンライン研修を実施し、その中で交流会を実施しました。

運営委員会については、Zoomを活用し、対面とのハイブリッド型により会議を行いました。また、支部ニュースでは運営委員会の様子や研修会等の案内、支部会員活動報告を掲載し、活動内容などを積極的に発信しました。

また、社会福祉士が泉州地域の福祉に貢献できるよう、自治体における認定審査会や各種福祉計画策定委員会へ会として参画する「専門職活用事業」の方向性を検討し、4市へ訪問し本会のPR、要望書の提出を行いました。

今後も支部活動を継続することで、公益社団法人として泉州地域の福祉の向上や貢献に取り組んでいく所存です。

【参考】

2022年2月末現在：泉州支部会員数 258名 ※うち今年度入会 18名